

令和2年度 生光学園中学校 第46回卒業証書授与式 校長式辞

暖かな日差しの中に、ひと雨ごとに、春の足音が聞こえてくるこの佳き日に、生光学園中学校卒業証書授与式がご来賓並びに保護者の皆様のご列席を賜り挙行できますことに厚く御礼申し上げます。

46期卒業生30名の皆さん 卒業おめでとうございます。皆さんは、中学校生活そして義務教育最後の大事な1年をウイズコロナの中、過ごすことになりました。「これまで当たり前であったことがそうではない」この事を否応なく突きつけられました。学びの場をはじめ部活動の大会、発表会の縮小・中止と大きな犠牲を被りました。

皆さん方は、将来“コロナ世代”と呼ばれる時が何度もあるはずです。卒業にあたり、是非お願いしておきたいことは、「あのコロナの世代だから仕方ない」とか「まあこんなものか」と言われるのでなく、コロナ世代だからこそ人の痛みが解かり、分別があり、忍耐強い世代だと評される様、ひたむきにそして謙虚に歩んでいってください。生光学園は、まさにそのような人物、そして社会貢献のできる人材を世に輩出するために、70年余り前、美馬昇先生が創設した学園です。どうか、真のたくましさや優しさを兼ね備え、生光学園の卒業生であることに誇りと自信を持って、しっかり歩いて欲しいと願います。

結びになりましたが、保護者の皆様に一言お慶びとお礼を申し上げます。お子様たちは3年間の中学校生活を無事に終えられ、心身共に立派に成長を遂げられました。本日ここに栄えある卒業の日を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。3年間において賜りましたご理解とご支援に対し、重ねて厚く御礼申し上げます。

卒業生の皆さん、生光学園・生光学園中学校にきて頂き、本当にありがとうございます。そして最後までよく頑張りました。皆さんの健康と活躍を心より祈念して式辞といたします。